テーマ　「色づく頃...」　10月26日



①ノバラ　（和歌山県産）

花言葉は野にあって一重咲きの花を美しく付けることから来ています。園芸品種ほど華やかではありませんが、近年ではその素朴さから観賞価値が見直され、徐々に使用されるようになって来ています。

花言葉：純朴な愛、素朴な愛らしさ

②ダリア　（奈良県産）

ダリアは初夏から秋に華やかな花を咲かせるキク科の多年草（球根植物）です。ダリアの最大の魅力はその色鮮やかで気品ある花姿。大輪や小輪といった大きさだけでなく、デコラ咲き・カクタス咲き・ボール咲き・シングル咲きなど、1つの花とは思えないほどのバリエーションがあります。

花言葉：優雅、気品、栄華、裏切り、気まぐれ

③アゲラタム　（奈良県産）

鮮やかな青紫色の花が長い間続くこと、安定して咲くことに因んで「信頼」「安泰」といった花言葉が付けられています。ドライフラワーとしての利用も多く、くすんだ色合いの多いドライフラワーの中で、アゲラタムの青紫色は色褪せることなく残るのが特徴です。

花言葉：信頼、安泰、幸せを得る、永久の美

④ヒペリカム（ココジェラート）　（ケニア産）

ヒペリカムは赤や緑、ピンク、白など様々な色があり、品種改良も盛んに進んでいます。切花の実物としての利用のほか、公園や庭木、街路樹の足元の低木として全国各地で見ることができます。

花言葉：きらめき　悲しみは続かない

⑤ユーカリ　（大阪府産）

ユーカリは切花として人気の花材で、主にブライダルブーケやクリスマス用のリースなどに利用されています。葉が落ちにくく、美しい緑と清涼感のある香りに癒しの効果があるため、家庭での需要も伸びてきています

花言葉：再生　新生　思い出